

くりぴた®フック壁紙用コンパクトフック(M) 使用説明書

この説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

特長

壁紙に針穴もあけずに貼りつけられる、フックとくりぴた接着剤のセットです。不要になった時はキレイにはがせます。くりぴた接着剤を新たに塗布すると、くりかえし再利用ができます。

くりぴたフック壁紙用コンパクトフック(M)の使い方動画(スマートフォン等でご覧ください。) **YouTube**



■内容物: コンパクトフック(M)、くりぴた接着剤(NET.1.5g)、使用説明書 【フックのサイズ】 40mm×54mm

【材質】 くりぴた接着剤: 変成シリコン
フック: ポリエチレン

くりぴた接着剤はF☆☆☆☆規格品、4VOC基準適合品(共にJAI A対応)です。

【耐荷重】 約1kg ※ただし耐荷重は参考値です。保証値ではありません。壁紙表面の状態や材質、周囲環境により異なりますが、耐荷重以上の物、貴重品や壊れては困る物は絶対に掛けないでください。

使用上のご注意

貼れる壁面 ○ **ビニル製の壁紙** ステンレス、タイル、ガラス面、メラミン化粧板、プラスチック面(ポリエチレン・ポリプロピレンは除く)など平滑な面 ※但し、はがした後接着剤のシミなどが残る恐れがあります。

貼れない壁面 × **ビニル製以外の壁紙** 模様のあるステンレス・タイル、レンジ・ストーブなどで高温になる場所、コンクリート壁、漆喰壁、布、繊維、ブロック、レンガやその他凹凸の激しい面や、ざらざらした面 ※屋外では使用できません。

- 事故を防ぐために、この使用説明書の内容をよくお読みいただき、十分にご理解の上で使用ください。
- 貼れる壁紙(ビニル製の壁紙)でも表面の凹凸がはげしい壁紙にはご使用いただけません場合があります。
- 本品はビニル壁紙専用製品です。使用される壁紙の材質が「ビニル壁紙」であることを必ずご確認ください。
※ビニル壁紙(ビニルクロス、塩ビ壁紙、塩ビクロスとも呼びます。)とは現在日本で最も普及(9割以上とも言われています)している壁紙ですが、多種多様のため、ビニル壁紙でも一部の特殊防水加工を施した壁紙では本品が適さない場合があります。
- 本品を取り外した際に、稀に、壁紙に変色やシミあとが残る場合があります。
- 万が一の落下に備えて、耐荷重以下(1kg)であっても、貴重品や壊れては困る物は絶対にかけないでください。
- 本品は食べられません。幼児、お子様の手の届かない所に保管し、お取り扱いには十分にご注意を払いご使用ください。
- 接着剤(NET.1.5g)は、コンパクトフック(M)1個につき1本使い切りです。使い残した分は数日で硬化するのでご使用になれません。また、この接着剤はくりぴたフック壁紙用専用製品ですので、他のフックや他の用途には絶対に使用しないでください。
- 貼りつけ後は、接着剤が完全に乾くまで24時間以上(冬場など室温の低い場所、壁紙以外の接着には24時間~48時間以上必要)物を掛けないでください。接着剤が完全に乾く前に、物を掛けると落下の原因となります。また、完全に乾く前に取り外すと壁紙が破損する恐れがあります。
- 壁紙の継ぎ目や、浮き、破れがある場所、穴が開いている所には絶対に貼らないでください。はがした時に壁紙が破損する恐れがあります。
- はがす時はフックの引っ掛け部分に片方の手を添え、他方の手でフック上部の角から、めくるようにゆっくりはがしてください。フックの突起部分を持ってはがしたり、無理に強くはがすと壁紙が破損する恐れがありますので十分にご注意ください。
- 接着剤が皮膚に付着した場合は布などでキレイに拭き取った後、石鹸でよく洗い流してください。
- 接着剤が目に入った場合や、誤って飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- 接着剤が衣服等に付着すると取れませんので十分にご注意ください。
- 複数個を同時に使用する場合はフックの間隔を右の図の様に天地左右20cm以上離して貼りつけてください。

複数個を同時に使用する場合



使用方法

【取りつけ方】 はじめに、取りつける箇所に、壁紙の継ぎ目や浮き、破れがないかを確認後、壁紙の汚れや水分をキレイに拭き取っていただき、下記の要領で取りつけてください。

1 キャップの突起をチューブの口に押し込みます。

①キャップ上部の突起でチューブの口に穴を開けます。
※チューブの特性上、開封時に接着剤が飛び出る恐れがあります。

2 溝に沿って中央からできるだけ均等に塗布します。

②フックの裏面の溝に沿って、接着剤をできるだけ均等に塗布し、断面図の様にドーム状になる様に盛ってください。
※その際、開封した接着剤は必ず使い切ってください。使い残した分は数日で硬化するのでご使用になれません。

3 全体を壁面にしっかり押しつけます。

③使用する面に押しつけ、フック全体をしっかりと密着させます。
※30秒程度力強く押しつけてください。
※貼りつけ後は、接着剤が完全に乾く(24時間以上)まで触らないでください。固まる前にはがすと壁紙がやぶれる恐れがあります。

4 フックからはみ出た、固まった接着剤が気になる方は指や爪で取り除くことができます(接着剤は24時間後でないと除去できません)。

④フックからはみ出た、固まった接着剤が気になる方は指や爪で取り除くことができます(接着剤は24時間後でないと除去できません)。
※フックに衝撃を与えたり、はみ出した接着剤を無理に引っ張ったりすると壁面からフックが外れる恐れがありますので、取り除くときはゆっくりと丁寧に取り除いてください。

【取り外し方】 ※貼りつけてから24時間以上経過しないと、はがせません。

1 貼りつけてから24時間以上経過しないと、はがせません。

片方の手で引っ掛け部分を持ちます。

上部の角から、ゆっくりはがします。

絶対に引っ掛け部分を持って下から持ち上げはがさないでください。

①片方の手でフックの引っ掛け部分を持ち、他方の指の爪で上部の角の部分から、めくるように、ゆっくり、はがします。
※貼りつけてから24時間以上経過する前にはがすと壁紙がやぶれる恐れがあります。また、無理に強くはがすと壁紙を傷める原因となります。必ず、ゆっくり、はがしてください。

2 壁紙に残った接着剤は指でキレイに取り除けます。接着剤がフック側に残った場合も指でキレイに取り除けます。 ※壁紙やフックを傷めないように接着剤は無理に強くはがさず、ゆっくり、はがしてください。

また是指でこすり取ります。

接着剤がフック側に残る場合もあります。(特に壁紙以外において) 指で取り除けます。

②壁紙に残った接着剤は指でキレイに取り除けます。接着剤がフック側に残った場合も指でキレイに取り除けます。 ※壁紙やフックを傷めないように接着剤は無理に強くはがさず、ゆっくり、はがしてください。